

平成29年度 津山市地域創生推進会議 会議要旨

と き：平成29年11月9日（木）

午後2時～午後4時

場 所：津山市福祉会館4階大会議室

議 題

(1) 平成28年度総合戦略の取組みについて

～資料1をもとに事務局より説明～

委 員：防災ラジオの普及率が低い。普及率を高めるため、放送内容の充実を図ってはどうか。

事務局：新たに行政イベント情報の発信や、Jアラートと防災ラジオのリンクに取り組みしており、こうした取組により普及率向上を目指したい。

委 員：直売所の売上が増えているが、販売数量もふえているのか。

事務局：天候等の影響で価格及び数量は変動するため、一概には言えない。数量については改めてお示しさせていただく。

委 員：市内のJAS認定事業者数について、市内に可能性のある事業者はいくつあるのか。

事務局：20社程度である。数値は確認して改めてお知らせする。

委 員：林業関係のKPIの達成状況が芳しくないが、どのように考えているか。

事務局：ご指摘のとおり、効果が表れにくい分野であり、実績が低く課題であるととらえている。目標に向け、引き続き努力していく。今後、PDCAによる改善策を検討し、来年度予算にも反映させていきたい。

委 員：人口動態への影響はどうなっているのか。

事務局：自然減については、やむを得ないところもありますが、社会増に少しでも早くなるよう取組みを進めて参りたい。

(2) 平成29年度総合戦略の改訂及び今後の主な取組について

～資料2、資料2-1～2-3をもとに事務局より説明～

委 員：私どもも企業へのヒアリング調査を行っており、データから全国と津山市の比較を行っている。

数値のうえでは、津山は全国に比べ商工会議所、商工会等各種組合加入率、協賛している地域活動では、全国平均値より上回っている。

一方、商店街、中心市街地の活性化では、全国平均より大きく下回っている。このウィークポイントである中心市街地の活性化施策をどうするのか。

例えば、健康ウォーキングポイントを設けるとか、高齢者が気軽に集まれるような交通アクセスの整備など総合的に施策連携して、空き店舗への入居率が上がるよう、見方を変えたK P Iの設定もあっても良いのでは。

事務局：点から面のエリア設定をして、城下地区の道路の回遊性高めたり、景観的な配慮、夜の観光の仕組みづくりなどについても今後考えていきたい。
ご提言の商店街の空き店舗の率などについてもK P I設定の参考とさせていただきます。

委員：課題は多いと思うが、頑張ってください。